

## ■ 五月特別公演のご案内

**5月3日** 〈金・祝日〉 10:30 ~ まいーれ

☆入場料 500円（高校生以下は無料）

- ◇ 相去鬼剣舞（岩手県北上市）
- ◇ 北浦仙北歌踊団（仙北市）
- ◇ 本海獅子舞番楽 前ノ沢講中（田利本荘市）

相去鬼剣舞



北浦仙北歌踊団

本海獅子舞番楽前ノ沢講中

※ 出演者は変更になる場合があります。

「事前予約制」となります。4月29日までに「まいーれ」までお申し込みください。皆さまお問い合わせのうえ、ご来場くださいますよう、心からお待ちしております。

## 本で親しむ～民俗文化の魅力♪



「秋田歴研協会誌」  
（2024年3月20日発行第81号）  
編集・発行 秋田県歴史研究者  
・研究団体協議会

この協会誌は、あきた郷土芸能推進協議会や秋田近代史研究会、秋田県民俗学会など、19団体の研究者・会員が加入している「秋田歴研協会」の会誌として約300部発行されています。今回の誌面では、「まいーれ」で演じられた本海獅子舞番楽狼倉講中の「三番叟」と八木山講中の「祓い獅子」が表紙を飾り、昨年10月に秋田市で開催された「秋のフォーラム 番楽の里は今」を特集しています。

フォーラムでは、国立劇場伝統芸能課長・神田竜浩さんの基調講演や当鳥海山麓民俗芸能振興会の松田訓理事長もパネリストに加わり、後継者育成などの課題について活発に意見交換。地域の歴史を丹念にひもとき、現代につながるバックグラウンド・史料分析の研究者や専門家の方々の視点で民俗芸能に焦点を当てたフォーラムは、「番楽が地域の人々に何をもたらしているか」を論じ合うことの意義をつぶさに伝えています。協会誌はB5判、白黒印刷。今号は大幅な増ページで32ページとなりました。

また、特集だけでなく、用語解説「蔵前知行と地方知行」、歴史情報「秋田城跡 天平の井戸出土遺物の検証等」「伊能忠敬の物証に寄せて」という専門的な知見や考察も掲載され、読み応えのある一冊です。

## ■ まいーれ 行事予定表

### 5月

- 3日（日）五月特別公演
- 23日（木）鳥海山麓民俗芸能振興会総会

※公演予定日などはホームページでご確認ください。



□お問い合わせ

☎ (0184) 44-8556

FAX (0184) 44-8559

E-mail y-minzoku@mai-re.jp

### 【編集後記】

大型連休に向け、「まいーれ」への来館誘客の一助になればと、売店コーナーに並ぶ全商品を勢揃いさせてみました。上の写真は「鬼剣舞ミニ毛采（馬毛）2,000円」です。画像では伝えきれないところもありますので、どうか実際に「まいーれ」で現物をご覧ください。そうそう、五月特別公演の「相去鬼剣舞」も併せてご鑑賞いただきますように。

